

○11月22日(日)開催 第2920回例会  
兵庫県山岳連盟同調例会  
第57回六甲合同登山  
「裏六甲の静寂な秋を訪ねる」

唐櫃支部 F・K

「第57回六甲合同登山」は、「六甲記念碑台に集合して神鉄有馬口駅方面に下る」というコースで、集合場所まではバス利用であれ、ハイキングであれ自由ということであった。私達は集合時間である9時30分に間に合わせるため余裕を見て7:00に集合して「油コブシ道」を、ケーブル山上駅をめざして登り、記念碑台には9:00少し前に付いた。すでに多くの方々が集合されており、ケーブルやバスを利用して登られて来た様だ。

9時30分、主催者である兵庫県山岳連盟の役員の方々から指示説明があり、登山コースは「自然観察路經由シュラインロードに入り、唐櫃の山王神社に至る」という説明であった。



山岳連盟・中西会長のごあいさつ

120名あまりの参加者が5班に分けて歩き始めましたが、すべてが下りで、下山ハイイクの様になりました。このシュラインロードは古くは行者道と呼ばれ、唐櫃の古寺山から六甲の前ヶ辻に至る道の路傍には多くの石仏が祀られており、唐櫃地区の商売人や丹波杜氏の方々が、道中の安全や商売繁盛を願って寄進され出来たそうです。道中の紅葉は盛りを過ぎていた様に思ったが、まだまだ楽しむことが出来ました。



シュラインロードを歩く参加者

特に路面に散った「散紅葉」も風情が有りました。

11:45分頃に「仏谷」の入口に到着。各登山会に思い思いのグループで、楽しい昼食となりました。昼食後、環境省神戸自然保護官事務所の高橋アクティブレンジャーから六甲の自然環境保護に関する講話を頂きました。



アクティブレンジャーによるレクチャー

13:50ゴールの山王神社に到着。参加者全員に完歩賞がプレゼントされ、閉会の辞や講評が述べられ、閉会式が終わった。

天候 晴れ

担当 例会委員会

参加者 121名 (内当会員79名)



記念の集合写真